

## 本当のクリスマス

ルカ 2 : 8~16

さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。

御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなたがたのためのしるしです」

すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美して言った。「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように」

御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう」。そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。

### イントロダクション

- (1) 「大改造!!劇的ビフォーアフター」朝日放送
  - ①「なんということでしょう」
  - ②匠の技が主役である。
  
- (2) 人類の歴史の大改造が、この夜、起こった。
  - ①それは、大改造ではなく、再創造である。
  - ②静かな夜に、人知れずに起こった。
  - ③注目したのは、少数の人たちだった。
  - ④しかし、この出来事は、世界史を2分するほどの大事件であった。
  
- (3) ビフォーからアフターへ
  - ①恐れから喜びへ
  - ②不安から平安へ
  - ③暗やみから光へ

なぜ、「ビフォーアフター」が可能になったのか。

## I. 神が赤子とられた。

（例話） 渡り鳥を家に入れようとする男の話。

1. その夜、シャカイナグローリーが輝いた。
  - (1) ユダヤ人たちには、よく知られていた現象である。
    - ①神の臨在にともなう栄光の光である。
2. 羊飼いたちは、恐れた。
  - (1) ユダヤ人としては、当然の反応である。
    - ①墮落したアダムの時以来、私たちは「光」を恐れている。
  - (2) それ以外の恐れ
    - ①私たちは、過去を振り返り、恐れを抱いている。
    - ②私たちは、現在の生活に恐れを抱いている。
    - ③私たちは、将来、特に、死に対して恐れを抱いている。  
（例話） 母親の口癖 「もうすぐ死ぬな」
3. 天使は、「恐れるな」と言った。
  - (1) 赤子を恐れる人はいない。
    - ①神の子が、王や裁き主としてではなく、赤子として来てくださった。
    - ②それゆえ、私たちは恐れなく近づくことができる。
  - (2) 私は、招かれている、見られているという意識が、信仰に進むための前提である。

## II. 旧約聖書の預言が成就した。

1. ダビデの町で誕生した。
  - (1) ダビデの町とは、ベツレヘムのことである。
    - ①救い主は、ベツレヘムで誕生するという預言があった（ミカ 5:2）。
    - ②この赤子は、預言の成就として誕生した。
2. 赤子は、3つの名で呼ばれている。
  - (1) 「救い主」

- ① 私たちを、罪と死から救うお方。
- ② イエス（イエシュア）とは、「主は救い」という意味である。
- ③ 赤子が救い主とは、なんというアンバランスか。

(2) 「メシア」

- ① ギリシア語では、「キリスト」である。
- ② 「油注がれた者」という意味である。
- ③ 神から派遣された「救い主」という意味である。

(3) 「主」

- ① 「キュリオス」というギリシア語である。
- ② ユダヤ人たちは、この言葉を、「神」と同義語として使用した。

3. 「しるし」が与えられた。

「あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つめます。これが、あなたがたのためのしるしです」

- (1) 飼葉おけに寝ている。
  - ① 家畜を囲っておく洞窟の中であることが分かる。
- (2) 布にくるまっている。
  - ① これは、死体をくるむ布である。
  - ② この赤子は、誕生の時から、死の影を負っていた。
- (3) その付近の地形を知り尽くしている羊飼いたちには、有効な「しるし」である。

Ⅲ. 羊飼いたちは、招きに応答した。

- 1. きょうの話で、最も重要なポイントである。
  - (1) すべての人が招かれているが、すべての人が救われるわけではない。
    - ① エルサレムにいた律法学者たちは、行動を起こさなかった。
  - (2) 羊飼いたちは、応答した。
    - ① 恐れから喜びへの変化を経験した。

(例話) 「カバの郵便配達人」のジョセフ・小沢氏が見た夢

2012/12/23 クリスマスメッセージ (恵比寿)

2. イエスの自己犠牲の愛

(1) 十字架が最終ゴールであった。

(2) 復活は、十字架の贖いが有効であったことを証明する。

(例話) 羊飼いの野での体験

結論: 本当のクリスマスとは、イエスを救い主として受け入れ、再創造を体験することである。